

論点 [民法]

- (1)
 - ① 第三者の詐欺による取消しの主張の当否について問う（第 96 条第 2 項）。
 - ② 動機の錯誤による無効の主張の当否について問う（第 95 条）。
 - ③ 無権代理と表見代理について問う（第 113 条、第 109 条、第 110 条）。

- (2)
 - ① 時効完成後の債務承認の効力について問う（第 146 条）。
 - ② 時効の援用権者について問う（第 145 条）。
 - ③ 連帯保証債務（第 454 条）の付従性について問う。
 - ④ 主債務者による債務承認が連帯保証人に及ぼす影響について問う。